

各 位

会社名 株式会社 ジャノメ
 代表者名 代表取締役社長 齋藤 真
 (コード: 6445 東証プライム)
 問合せ先 執行役員企画本部長 小林 裕幸
 (TEL 042-661-3071)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年9月30日に公表した2023年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期の連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	41,000	3,000	3,300	600	31円04銭
今回修正予想 (B)	38,000	2,000	2,000	△900	△46円56銭
増減額 (B-A)	△3,000	△1,000	△1,300	△1,500	—
増減率 (%)	△7.3%	△33.3%	△39.4%	—	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	42,916	3,659	3,824	2,549	131円89銭

2. 修正の理由

家庭用機器事業におきましては、ロシアによるウクライナ侵攻と世界的な金融引締めによる影響、さらには、北米・欧州におけるクリスマス商戦も当初予定していた水準を下回り、販売は大幅に減少しております。ウィズコロナの定着による巣ごもりの解消、および依然として懸念材料であるロシア・ウクライナ情勢を踏まえると現下の厳しい市場環境は長引くものと予想されます。

産業機器事業につきましては、経済活動の再開とともに設備投資環境にも改善が見られ、卓上ロボット・エレクトロプレス（サーボプレス）ともに引き合いが増加しております。産業機器市場の広がりについては、今後の推移を見極める必要もありますが、当期中、この傾向は一定程度継続するものと見込んでおります。しかしながら、家庭用機器事業及び産業機器事業の両事業において、部品・原材料価格の高騰ならびに半導体をはじめとする部品調達難が解消されないなど、生産・供給面において想定以上の影響を受けております。

このような状況を踏まえ、通期の業績予想を上記のとおり、修正いたしました。

なお、期末配当予想の変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表当日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上